



4年生部会

平成28年9月1日
No.6 文責：田島

先日の部会では、夏の学習会で先生方からいただいた話から、教材化・単元構成を再度確認しました。また、提案交流会に向けて、視点1・視点2について、議論していきました。以下、主に大切にしたいポイントです。

【視点1】

—主張ポイント1—

○持続可能な循環型社会の仕組み⇒環境省では…『できるだけ環境に返す』という捉え。しかし、札幌の下水は、100%環境に返しているという営みの価値。

—主張ポイント2—

○愛着を生む構造⇒教材構造図をもとに主張すること。

【視点2（単元構成）】

—主張ポイント1—

○単元の学習問題⇒どのように子どもたちに提示し、子どもたちにしっかりと予想や見通しをもたせる学習問題をつくることを主張

—主張ポイント2—

○たった5%はしょうがないという見方に⇒24時間体制や砂ろ過など、95%の処理過程での工夫や努力の学習を積み上げることで、見方を育てていくことを主張する。

—主張ポイント3—

○単元のまとめ⇒上水と下水を学習するつながりだけではなく、環境や自分とのつながりがみえる＝単元を通して培った見方や考え方が見えるまとめを提案する。

【視点3（本時）】

—主張ポイント1—

○具体物を使う⇒実際の汚泥や焼却灰をみせ、本時と同じような提示の仕方で問いを生んでいく。

—主張ポイント2—

○持続可能⇒価値あるものに生まれ変わる+働く人々の気持ちで、持続可能な循環型社会の仕組みが見える。

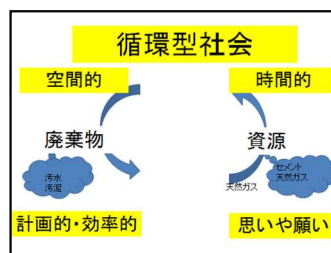
学習指導要領

健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立っていることを知る。地域に対する**愛着**や**誇り**

自分たちも水を使う市民の一員だ！
節水の仕方を考えよう

だれもが使う水

どんな水が？ 下水 雨水はどうなるの？



多様な考えをつなぐ場

量変化 質変化

ゴミを減らす 汚泥の活用

来週から上水の単元に入ります。水道記念館の見学を済ませています。

私たちの水は、どのように作られ、送られているのだろう？

○水はどのように作られているのだろう？（5時間）

【たくさんの水をつくる仕組み（3時間）】

【おいしい水をつくる森林の働き（2時間）】

【きれいな水をつくる浄水場の仕組み（3時間）】

○浄水場では、水をどのようにきれいにしているのだろう？（3時間）

の予定です。何かいい進め方があれば、アドバイスお願いします。

4年生部会の皆様へ

今回は、提案交流会です。9月14日（水）米里小 18：30～です。10分前には、会場入りできるようにしましょう。時間厳守でお願いします。